日本植物病理学会会員各位

第42回「日本植物病理学会関西部会若手の会」のご案内

日本植物病理学会関西部会若手の会事務局 京都大学大学院 峯 彰

拝啓 盛夏の候、皆様方におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、令和 4 年度日本植物病理学会関西部会の開催に併せまして、学生及び若手研究者のためのセミナーとして「関西部会若手の会」を下記の通り開催いたします。参加される皆様にとって実りある会となるよう努めますので、ご多忙の折とは存じますがご参加賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

【日時】

令和4年9月20日(火)13:30~17:00

【会場】

高知会館 会議室 飛鳥

〒780-0870 高知県高知市本町5-6-42

TEL: 088-823-7123

【会費および参加申し込み】

会費:無料 (新型コロナウイルスの状況を考慮し、懇親会は行いません)

定員:80名程度(定員に達し次第、参加受付を終了する可能性があります)

参加申し込み:

下記Google formから必要事項を記入してご登録ください。

 $\frac{\text{https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdAgWhol6U5OdHL8P8x7YKJwiaNXb0XN}}{\text{m5ZZxZx5rSq-vqijQ/viewform?usp=sf_link}}$

【プログラム】

- 1. 受付 13:00~13:25
- 2. 開会の挨拶 13:25~13:30
- 3. 講演会 13:30 ~16:50

13:30 ~14:00 都筑 正行 氏

(高知大学農林海洋科学部)

「遺伝子発現プロファイルから見た青枯病菌の植物感染機構」

14:00 ~14:30 加藤 大明 氏

(京都大学大学院農学研究科)

「植物が病原菌特有の脂質を感知するしくみの研究」

14:30 ~14:40 休憩

14:40 ~15:10 吉久 采花 氏

(近畿大学大学院農学研究科)

「イネと白葉枯病菌が繰り広げる遺伝的攻防」

15:10 ~15:40 今野 沙弥香 氏

(名古屋大学大学院生命農学研究科)

「ナス科植物の病害抵抗性における分泌型ペプチドの機能 |

15:40 ~15:50 休憩

15:50 ~16:20 林 一沙 氏

(高知県農業技術センター)

「農業試験場に求められる研究~高知県を例に~」

16:20 ~16:50 藤原 正幸 氏/梅木 大輔 氏

(ヤンマーホールディングス株式会社 技術本部中央研究所)

「農機メーカーが有用菌を用いて生物防除へ取り組む意味とは」

4. 閉会の挨拶16:50 ~16:55

【アクセス】

https://www.kourituyasuragi.jp/kochi/access/

- ・ J R 高知駅から路面電車で約15分、県庁前下車・徒歩すぐ。
- ・高知龍馬空港からバスで約45分。
- ・高知ICから車で約20分

【お問い合わせ】

不明な点等ございましたら、下記までご連絡ください。 第42回日本植物病理学会関西部会若手の会事務局 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学大学院農学研究科応用生物科学専攻植物病理学分野 峯 彰(Email: mine.akira.8c at kyoto-u.ac.jp)